

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成23年>>

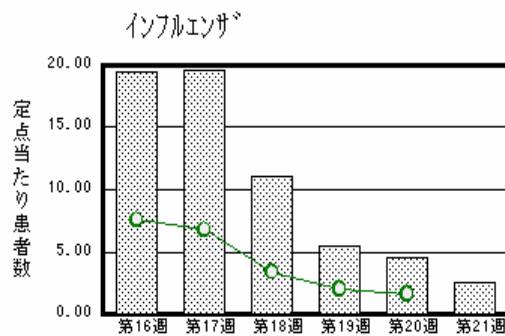
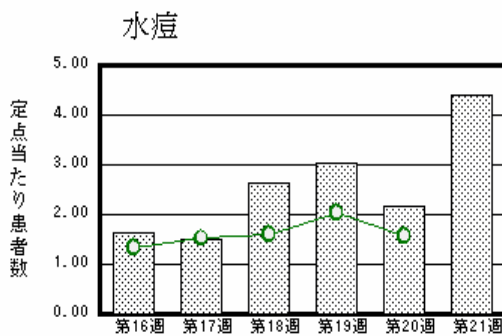
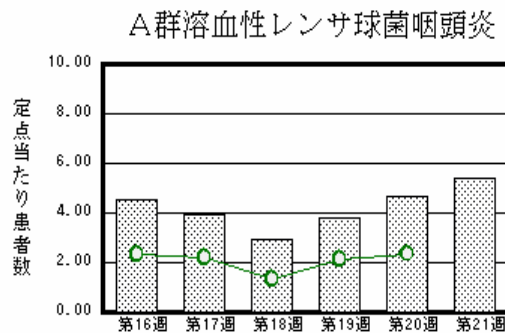
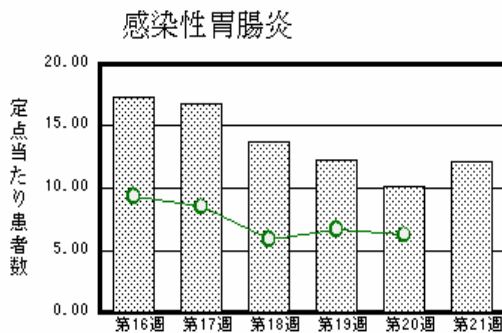
<週報> 第21週 (平成23年 5月23日 ~ 5月29日)

発行日: 平成23年6月1日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎268名(12.18名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎119名(5.41名) 水痘97名(4.41名) インフルエンザ79名(2.47名) 手足口病35名(1.59名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(268名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(119名) 水痘(97名) インフルエンザ(79名) 手足口病(35名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は268名です。定点当たり報告数は増加しました(10.09名 12.18名)。地域別にみると、福井地区18.29名、坂井地区13.00名、若狭地区12.00名、丹南地区9.00名、奥越地区7.00名、二州地区6.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は119名です。定点当たり報告数は増加しました(4.64名 5.41名)。地域別にみると、丹南地区10.60名、二州地区9.00名、奥越地区8.00名、福井地区2.43名、坂井地区2.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は97名です。定点当たり報告数は増加しました(2.18名 4.41名)。地域別にみると、二州地区11.67名、奥越地区5.50名、福井地区5.14名、丹南地区2.00名、坂井地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は79名です。定点当たり報告数は減少しました(4.59名 2.47名)。地域別にみると、二州地区3.50名、丹南地区3.13名、福井地区2.64名、若狭地区1.67名、奥越地区1.67名、坂井地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2011年第19週号(5月9日~5月15日)要点

発生動向総覧	<第19週> 伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向<4月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<麻疹> 第15週に報告数が急増し、その後第18週を除き、30例前後で推移している
病原体情報	麻疹ウイルス2011年
速報	<通知> 平成23年度インフルエンザHAワクチン製造株の決定について
海外感染症情報	エボラ出血熱 - ウガンダ共和国
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核3名の報告がありました。  
(なお、結核は第19週に3名、第20週に2名の報告がありました。)
- 3類感染症:コレラ1名の報告がありました。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成23年 第21週 平成23年5月23日(月)～平成23年5月29日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(20週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	29 2.64	1 0.33	14 3.50	5 1.67	5 1.67	25 3.13	79 2.47	147 4.59	7931 1.62
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									335 0.11
	咽頭結膜熱	3 0.43	3 1.00	5 1.67		4 2.00	14 2.80	29 1.32	23 1.05	1503 0.48
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	17 2.43	6 2.00	27 9.00		16 8.00	53 10.60	119 5.41	102 4.64	7412 2.36
	感染性胃腸炎	128 18.29	39 13.00	18 6.00	24 12.00	14 7.00	45 9.00	268 12.18	222 10.09	19528 6.22
	水痘	36 5.14	4 1.33	35 11.67	1 0.50	11 5.50	10 2.00	97 4.41	48 2.18	4911 1.56
	手足口病	14 2.00	6 2.00	2 0.67		3 1.50	10 2.00	35 1.59	35 1.59	2033 0.65
	伝染性紅斑	6 0.86	11 3.67				1 0.20	18 0.82	21 0.95	2880 0.92
	突発性発しん	4 0.57		3 1.00	1 0.50		1 0.20	9 0.41	10 0.45	1973 0.63
	百日咳									79 0.03
	ヘルパンギーナ	2 0.29	4 1.33				3 0.60	9 0.41		582 0.19
流行性耳下腺 炎	2 0.29	2 0.67	1 0.33			2 0.40	7 0.32	3 0.14	2845 0.91	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				6 0.01
	流行性角結膜 炎						3 3.00	3 1.00	2 0.67	405 0.60
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	10 0.02
	無菌性髄膜炎		*							14 0.03
	マイコプラズマ肺 炎								3 0.50	184 0.40
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									9 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点  
細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成23年第21週 平成23年5月23日(月)～平成23年5月29日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月			2	4	2		1					～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月		2		18	6	6	1	3				～11ヶ月							
1歳	1	1歳		11	6	35	21	20	1	6		5		1歳							
2歳	1	2歳		9	8	29	19	6	1			1	1	2歳		1					
3歳	4	3歳		1	17	40	19		3			1	1	3歳							
4歳	10	4歳		2	19	26	19	1	1				1	4歳							
5歳	7	5歳		2	16	23	8		4			2	1	5歳							
6歳	7	6歳			13	13		1	2				1	6歳							
7歳	4	7歳		1	8	15	1	1					1	7歳							
8歳	3	8歳		1	6	10			3					8歳							
9歳	5	9歳			3	7	1						1	9歳							
10～14歳	22	10～14歳			16	30	1		1					10～14歳							
15～19歳	1	15～19歳			1	7								15～19歳							
20～29歳	2	20歳以上			4	11								20～29歳							
30～39歳	6													30～39歳							
40～49歳	2													40～49歳		1					
50～59歳	1													50～59歳							
60～69歳	2													60～69歳		1	1				
70～79歳	1													70歳以上							
80歳以上																					
合計	79	合計		29	119	268	97	35	18	9		9	7	合計		3	1				
前期計	147	前期計		23	102	222	48	35	21	10			3	前期計		2	1			3	
当期間/前期	0.54	当期間/前期	***	1.26	1.17	1.21	2.02	1	0.86	0.9	***	***	2.33	当期間/前期	***	1.5	1	***		***	
増減数	-68	増減数		6	17	46	49		-3	-1		9	4	増減数		1					-3

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき